



渡支邦入暫定處理取扱方針中領事館
警察署ノ證明書發給範圍ニ關スル件

警務部 第三課

昭和十五年五月八日附米三機密合第五一一號大臣訓達ノ渡支事由
證明書發給ニ當リテハ同日附米三機密合第二一一九號次官通牒内
地其ノ他各官廳宛公文別紙甲號取扱方針並同乙號許可要領ニ基キ
處理スハキモノナル處實際取扱ニ當リテハ種々疑問ヲ生シタルノ
ミナラス發給官ノ裁量如何ニ依ツテハ伸縮自在ノ融通性ヲ有シ各
館ノ取扱區々ニ互ル虞アリ依テ左記ニ基キ範圍ヲ限定セムトス

記

一、取扱方針（以下方針ト稱ス）第二號ノ家事要務ハ許可要領（
以下要領ト稱ス）ニ定メラレタル範圍ノモノニ付近親者タル
コトヲ證スヘキ書類（例ヘハ戶籍謄本又ハ來往書信等）ヲ徵シ
眞ニ渡支ヲ必要トスル事由アリト認めタル場合ニ限り證明ス

實ニ該商社ニ勤務スルモノナルコト確實ト認メラレタル場合

ニ限り證明スルコト、必要ニ隱シ雇主ノ請書ヲ徴スルコト

(3) 永住ヲ目的ニスル家族ノ呼寄ハ戶籍謄本又ハ内縁關係ヲ證ス

ヘキ書類ヲ提出セシメ内縁關係ハ調査ノ上證明スルコト

備考

一 軍屬又ハ軍雇傭員ハ軍ニ於テ證明書ヲ發給スルニ付領得トシ

テハ關與スル限リニ在ラサルモ本件制限ノ適用ヲ免ルル目的

ヲ以テ軍雇傭員ノ名ヲ利用シタル疑アリタルトキハ之ヲ摘發

スルコト

二 特殊婦女(藝妓・酌婦・女給・軍慰安所雇傭員其ノ他)ハ原

則トシテ證明書ヲ發給セサルコト但シ五月二十日ノ雇傭者數

ヲ基準トシ其ノ後生シタル缺員補充ノ爲呼寄ヲ要スル場合ニ

限リ廢業者又ハ退去者ヲ申告セシメ廢業届、退去届ト對照シ

タル上特ニ證明スルコトヲ得

三 正任